

南木曾 地元高での学び 中学生へ

町教委が
初企画 蘇南生徒研修体験伝える



語学研修の様子を伝える山田さん（左）と亀山さん

南木曾町の蘇南高校が3月に実施したカナダへの語学研修について、参加した生徒が体験を報告する会が12日、南木曾中学校で開かれた。地元の高校の取り組みを中学生たちに知ってもらい、進路選択の一助にしてみよう、町教育委員会が初開催した。（大高崎慧）

進路選択の一助に

語学研修は8泊10日の日程で、当時2年生の生徒12人がホームステイをしながら語学や文化に学びを深めた。報告会には亀山ちひろさん（17）、山田紗妃さん（17）が代表して出席し、中学2、3年生の約70人へ伝え

分ジェスチャーなどを交えて伝えた。コミュニケーションに自信が持てるようになった」と話した。

蘇南高では意欲があれば語学の成績は問わず研修に参加でき、参加費の約半額を町が助成していることなども紹介された。南木曾中3年の稲葉寿々子さん（14）は「英語が得意でなくても現地の人と交流できることが印象的だった。海外で学ぶイメージが湧きやすかった」と話していた。